

真鯛魂 レンジセッター 特集

Madai Soul

真鯛魂レンジセッターが遊動式テンヤの先駆けとして発売になって早3年。
多くのアングラーに愛され、楽しい時間を共有してきました。
そして4回目の春のノックミに向け、
新サイズの導入とお試しキャンペーンを行います。
この機会に実績十分なその能力を体感してみたいかでしょうか？

NEW!

真鯛魂 レンジセッター 15号

Madai Soul

最大
サイズ!

[重量]約56g [フック]ハヤブサ(針)12/10号
2,100円(税抜) ソウルヘッド 1,900円(税抜)

「more deep, more easy」

このコンセプトのもとに作られた15号は、
比重の重いタングステン製ということも相まって、
通常の鉛製のテンヤでは攻略の難しかった
60m以上の深場や早い潮流下、複数枚潮下においても、
容易に棚取りを行い、真鯛にアプローチすることができます。
また、重い重量を利用したリアクション釣法にも適しており、
真鯛へのアプローチの幅が広がること間違いなしです!

レンジ比較



真鯛ゲームって どんな釣り?

真鯛魂レンジセッターの活躍の場となるのは「ひとつテンヤ釣法」といって0.6-1号クラスのPEライン(リーダー10-20lb)をスピニングリールに巻き、テンヤ・カブラを1つ結んでエビ餌をつけただけの、ライトで単純な道具で真鯛を狙うゲームのこと。こんなライトタックルででき、しかも初心者でも大型真鯛に会える手軽さから、最近飛躍的に人気が高まっています。また、各地のご当地釣法が組み入れられて、いろんな楽しみ方ができるのも一つの魅力です。

真鯛ゲームのシーズン



基本的なテクニック

確実な底立ちと細かいリグの入れ替えが基本になります。
フォール・巻きといったターゲットに対してのリグを見せるアクションと、食わせの間をしっかりとって、確実にフッキングに持ち込むように。

使用タックルは?

リール スピニングリール (2500~3000番クラス)	ロッド 一つテンヤ専用設計ロッド 2.1~2.5m前後
ライン PEライン0.6号~1号	リーダー フロロカーボン 2~3.5号

ヘッドのカラーや重量の選び方

- カラー** カラーは大きく分けてノンアピール・アピール系の2色になりますが、エサ取りとなるフグ・ウマズラなどが多い時などはノンアピールから選択すると良いでしょう。
- 重量** 潮の早さにもよりますが、10m=2-3号といったところですね。ただ、基本はアングラー個人のスキルで、確実に底立ちを取れるものを選びましょう。



レンジセッターは
“ここ”が違う

エサが自然に泳ぐ誘導式

オモリと針が直結されていないため、エサの自由度が高く、魚に対して違和感なくアピールでき、小さなアタリも竿先に出やすく乗せやすい。

ワンタッチで簡単ヘッド交換!

レンジセッターは誘導式のテンヤであり、さらにリーダーを切ることなくワンタッチでヘッドを交換できるため、棚の深さや潮の流れによるヘッド重量の変更や潮の色(澄み潮、濁り潮)等によるヘッドのカラー変更が容易で、刻々と変化する状況に瞬時に対応できる。

ヘッドの外し方

- クイックセッターのツメを押し込み引っぱり抜く
- ヘッドを抜く

ヘッドの付け方

- ヘッドの溝にリーダーを入れる
- ツメをヘッドの溝に沿わせて挿入
- 蓋を嵌める

高比重タングステンヘッド!

ヘッドには高比重なタングステンを採用、速い潮の流れでも棚取りがしやすく、すばやく魚の居る場所へエサを落とし込む事ができるため、バイトチャンスが増え、良い釣果にも繋げられる。